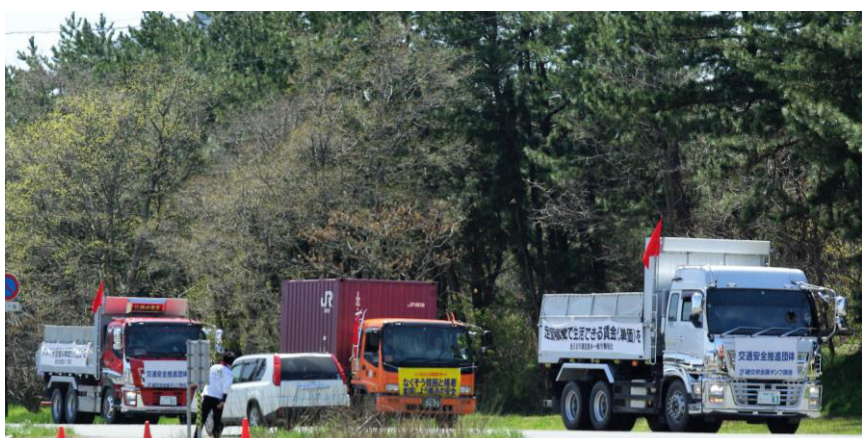


なかま CTG の

NO.514 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙
2019年5月7日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29
TEL018-823-7748 fax018-823-7751
Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp



民意は土砂で埋められない 辺野古新基地建設 STOP

歌、初春の令月の令をどのようにつけて、日本をどう舵をとるか心配しているのは私一人でしょうか。▼改元になり、日本は良くなると信じて、気持ちを新たに「令和」を迎えましょう。

(正)

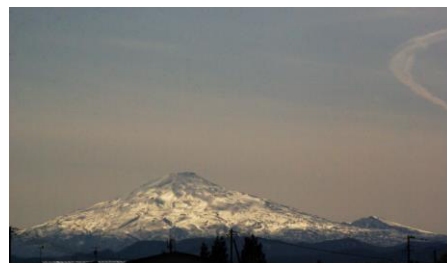
トラックダンプデモ



4月21日(日)快晴のもと建交労秋田県本部は秋田市で、第23回トラックダンプデモをおこない、トラック8台、ダンプ13台の合計21台、40人が参加しました。秋田魁新報が報道しました。出発集会で県本部の石塚委員長のあいさつ(写真上)の後、県労連の三浦宣人議長、日本共産党の加賀屋千鶴子県議会議員から連帯のあいさつをいただきました。その後、秋田運送支部の鈴木書記長とダンプ支部の高橋委員長の決意表明、集会決議(秋田運送支部は基本給3,700円のアップを勝ちとり、60歳以上の賃金カットをやめさせたこと、秋田ダンプ支部は元請との交渉でニツ井のトンネル工事で1日の常用単価5万円で使用促進され、連休明けからのべ1,000台が就労すること、またアメリカ政府に追随し、財界の意向に沿った悪政をつづける安倍政治を終わらせるたたかいを展開しようなどの内容)の採択をおこない、秋田駅前を往復するデモ行進を約1時間半実施しました。

出発集会で確認した要求スローガンは以下のとおりです。

「すべての労働者の賃上げを」、「中小零細企業の経営を守り、適正なトラック運賃の支払いを」、「ダンプ労働者の単価引き上げて交通安全の実現を」、「不当解雇・リストラ『合理化』反対」、「最低賃金を1000円以上に引き上げを」、「じん肺の根絶を」、「失業者に仕事の保障を、なくせ失業と貧困」、「まもれ憲法九条、憲法改悪反対」、「戦争法、特定機密法、共謀罪法を廃止しろ」、「残業時間規制の強化を」、「労働法制改悪反対」、「消費税10%増税反対」、「統計不正真相説明」、「社会保障・医療制度改悪反対」、「イージス・アショア配備反対」、「辺野古新基地建設反対」、「原発再稼働反対、原発ゼロの日本を」、「水道事業民営化反対」、「安倍内閣は総辞職しろ」



鳥海山(横手市増田より)

八面六臂(はちめんろくべい)

平成が終わり、令和に今月から変わります。▼令和の由来は、万葉集の梅花の歌が典拠です。万葉集とは、奈良時代の日本最古の歌集です。首相は、万葉集について「幅広い階層(天皇・皇族・歌人・農民)の人達が読んだ歌が収められており、豊かな文化と伝統を象徴している国書である」と話し、「令和の意味は、春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅花の花のように一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込め、決定した」(首相談話より)▼梅花の歌の本文は、初春の令月にして、気淑(よ)く風和(な)き梅は鏡前の粉を披(ひ)き、蘭は珮(はい)後(ご)の香を薫(か)おらす。…簡単に言うと、梅の開花とともに、春の訪れを喜んだ内容です。この歌から、令和が引用されました。初春の令月の意味は「何事をするにもよい月・めでたい月」です。▼しかし元号が変わっても、日本を取り巻く問題が山積みです。沖縄辺野古新基地建設・中国との領海権・韓国との国境問題等々。又、日本の防衛力整備計画ではイージスアショアの配備、海上自衛隊の護衛艦「いずも・かが」が空母に改修し、ヘリコプターではなくF35Bライトニング搭載の多機能の護衛艦にすることが決まりました。▼首相が、梅花の歌、初春の令月の令をどのようにつけて、日本をどう舵をとるか心配しているのは私一人でしょうか。▼改元になり、日本は良くなると信じて、気持ちを新たに「令和」を迎えましょう。

廃炉の時代

原発ゼロが現実的

膨らむ安全対策費

安倍政権が2018年7月決定した第5次エネルギー基本計画は原発を「重要なベースロード電源」と位置づけ、2030年度の原発比率20〜22%方針を維持。20〜22%にするには30基ほどの原発を再稼働させる必要があるが、可能性は低い。

19年3月末現在、新規制基準に「適合」し再稼働している原発は9基。柏崎刈羽原発6、7号機、東海第二原発などの6基も「適合」と許可されたが、安全対策や地元合意などの壁が立ちはだかる。

高浜1、2号機と美浜3号機も再稼働を許可されたが、関西電力は安全対策工事の遅れにより2019年内の再稼働を断念。

廃炉にも巨費

廃炉本格化の時代、廃炉に膨大な費用と年月を要するの再稼働している場合ではない。ましてや新増設は進めるべきでないし、住民の反対は根強い。

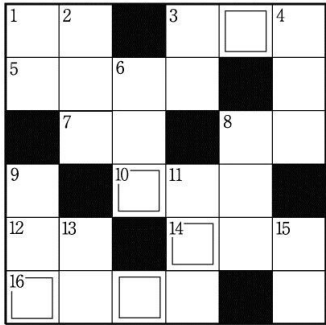
世論は原発の再稼働反対が多数派である。福島第一原発事故の収束がままならず、被災者の苦しみが続いているうえ、放射性廃棄物処理の問題や大地震のリスクを抱えているのだから当然だ。

原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及に舵(かじ)をきる方が現実的と言える。核燃料サイクル断念、原発ゼロを政治的に決断すべきだ。



クロスワードパズル

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。



【タテのカギ】

- ①釣り——を垂れる ②みち。高速—— ③日本の秋を飾る代表的な花 ④——のち雨 ⑥雨季の対 ⑧硬貨 ⑨火災を防ぐこと ⑪バッグ ⑬千の十倍 ⑮大坂夏の——

- 【ヨコのカギ】①東西→経度、南北は ③蹴ること ⑤当選確実の略 ⑦——より証拠 ⑧肩——がひどい ⑩教育の——均等 ⑫似た者同士で——が合う ⑭——休す ⑯複雑の対。——明瞭

【前回の答え】 ヨモギモチ (よもぎ餅)

応募者4名、正解者4名でした。
福岡県田川支部の原田節生さんに1,000円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から1名の方に1,000円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢(さしつかえなければ)・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めての方の投稿大歓迎です！
応募のしめ切り⇒5月25日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント→〇〇〇〇タ…アヤメ科の多年草

余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を！

《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南1丁目2番29号
Fax. 018-823-7751
建交労秋田県本部「なかま」クイズ係

仲間の声

自然エネルギーの活用が必要だと思っていました。皆さんの言う風力発電が身体に一定の被害をもたらすということとは知りませんでした。

命あつてのものだね、当然風力発電による人体への悪影響については、その原因を究明し、除去すべきです。地域住民の合意、納得のないまま強引に海上風力発電の設置は、絶対に許されません。反対集会に参加されたみなさんに、エールを送ります。笹さんも風邪、おだいじに。

福岡県田川支部

原田節生 84歳



「春だなあ」と風に舞う桜の花びらを目で追っていた。温かい風が頬をなでる。ポーッと生きているなあとという思いが脳裏をかすめる。
「今日何日だったけ？」なんと24日である。「なかま」のパスルを解かなくては…
間もなく平成が終わり、新天皇の誕生。そこで一句。

寄り添うとは

こつこつこつと

納得す

個人加盟 笹 耕市 71歳

暖冬小雪だった2月の時は、今年は春の訪れは早いとの読みははずれ、3月や4月になっても積もりこそしなかったものの、寒さが逆戻りしてしつこい降雪にタイヤ交換も遅れました。4月中旬になり、しばらくして桜も開花し、春を感じる昨今です。春の訪れの鶯の鳴き声はまだ聞かれませんが、世間は選挙運動真っ只中で、候補者の名を連呼するウグイス嬢の叫びに市民として確実な一票と思い、今日も仕事です。

ダンブ支部千秋会

佐藤正樹 56歳

